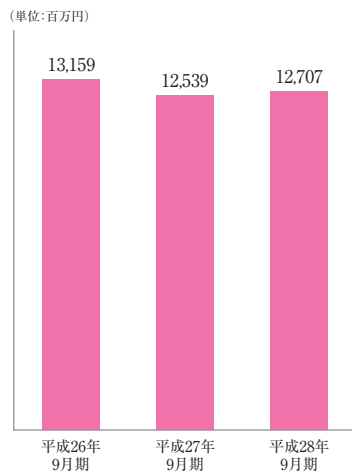


2016年9月期決算ハイライト (単体)

損益の状況

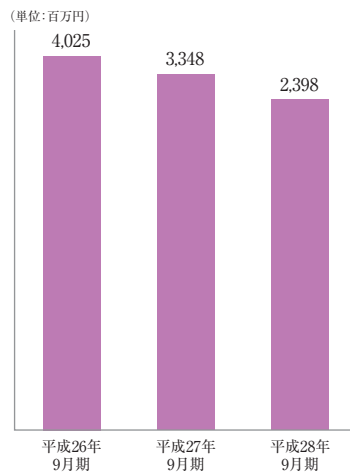
経常収益

127億7百万円
(前年同期比+1億67百万円)



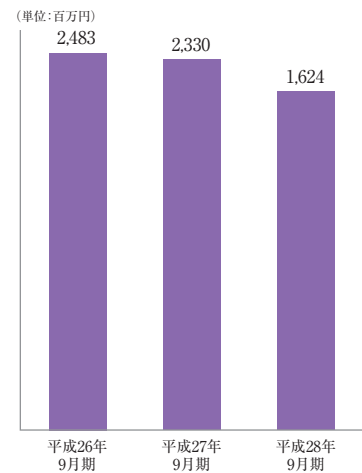
経常利益

23億98百万円
(前年同期比△9億49百万円)



中間純利益

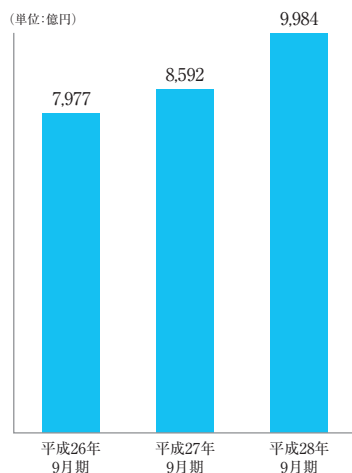
16億24百万円
(前年同期比△7億6百万円)



貸出金の状況

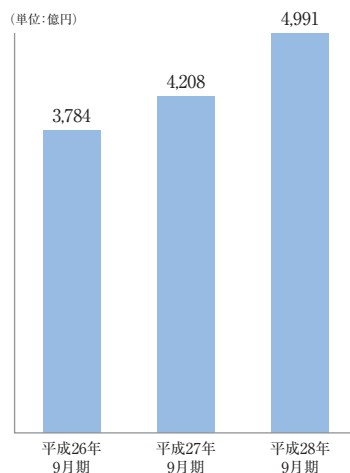
貸出金残高

9,984億円
(前年同期比+1,392億円)



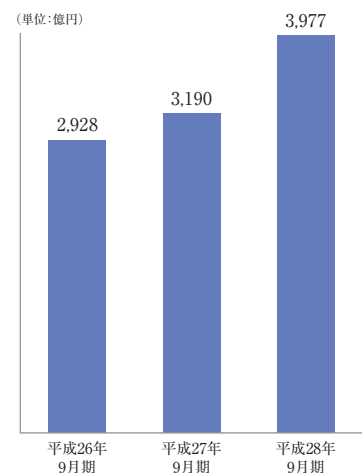
中小企業向け貸出金残高

4,991億円
(前年同期比+783億円)



個人ローン残高

3,977億円
(前年同期比+786億円)

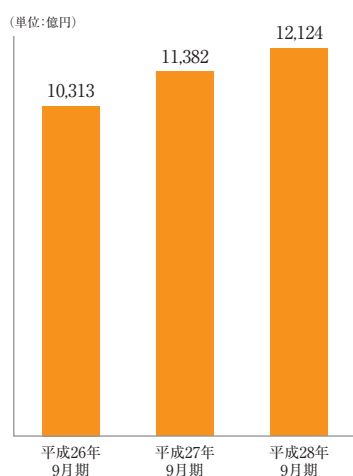


預金等の状況

預金残高

1兆2,124億円

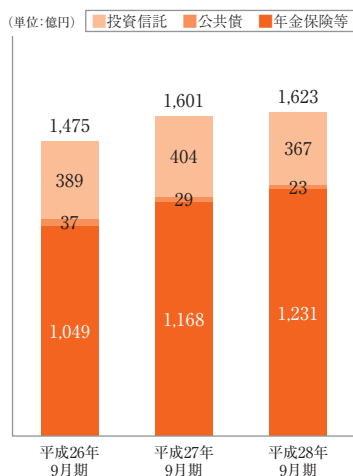
(前年同期比+741億円)



預り資産残高

1,623億円

(前年同期比+21億円)

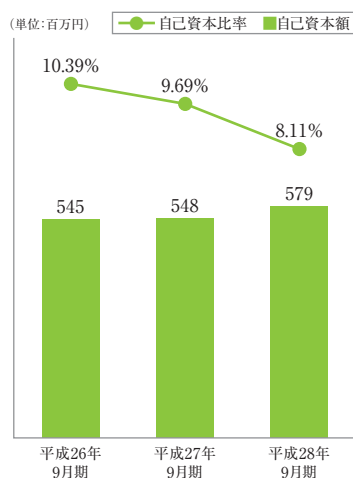


自己資本の状況

自己資本比率

8.11%

(前年同期比△1.58ポイント)

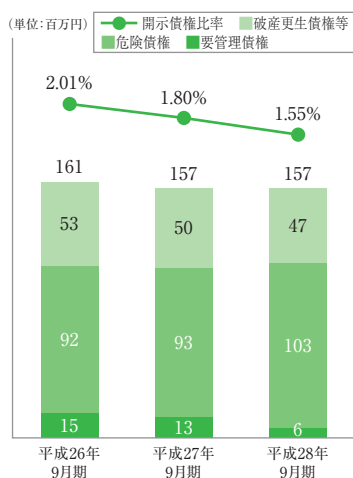


不良債権の状況

開示債権比率

1.55%

(前年同期比△0.25ポイント)



用語解説

経常収益

銀行の通常業務からの収益で、一般企業の売上高にあたるものです。貸出金利息や有価証券利息配当金、各種手数料収入等により構成されています。

経常利益

経常収益から経常費用(預金利息や営業経費、与信費用等)を差し引いたものです。

自己資本比率

銀行の健全性を示す指標の一つです。

国内基準で4%以上を維持することが求められています。

自己資本比率 = 自己資本(資本金など) ÷ リスク度を考慮した資産 × 100

開示債権比率

金融再生法に基づく開示債権(「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」の合計額)が、銀行の総与信に占める割合です。